

教員による取り組み

【出前講座】

大学の研究成果を社会に還元する取り組みの一環として、平成13年度から実施しています。100を超える講座を設定し、教員が県内各地の公民館などに伺い、リクエストされた講座を出前開催します。

◆令和2年度 3講座

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、県内高校が開催する学習のみ出前開催しました。

【公開講座】

地域のみなさんに生涯学習の機会を提供し、地域振興にも役立てていただくため、公開講座を開催しています。

◆令和元年度 15講座 参加者 943人

※令和2年度、3年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、開催中止となりました。

【公開授業】

親しみやすい科目を中心に、学生と一緒に受講できるような授業です。

◆令和元年度 12授業 参加者 延べ1,983人

※令和2年度、3年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、開催中止となりました。

【外国語教育研究所】

県内における外国語教育の拠点として平成13年に設立しました。県内高校生を対象としたグローバル人材育成事業-明石英語コンテスト-明石杯、高等学校進路英語授業などを実施しています。また、海外事業展開をしている県内企業でのビジネス英語研修も2年目となりました。令和3年度は初の試みとして、オンラインで研究員と県内の高校生たちをつなぎ、様々なトピックについて意見を交換したり、質問し合ったりするディスカッションプログラムを始めました。

◆令和3年度高等学校進路英語授業 計14回

受講した高校生 延べ1,076名

【群馬学センター】

群馬に関する「知の拠点」を目指して、平成21年に誕生しました。年に数回開催している群馬学連続シンポジウムは40回を数え、参加者は累計15,800人となっています。郷土史家萩原進氏の蔵書を中心に約6,500冊の群馬関連の図書を公開しています。

◆令和3年度群馬学連続シンポジウム(オンライン) 2回実施

参加者 193人

【地域日本語教育センター】

外国人への日本語教育、日本語教育を担う人材の育成、生活日本語の研究や教授法、教材等の開発、関係機関との連携などの授業を行っています。

◆令和3年度地域日本語教育講演会(オンライン) 参加者 94人

(参考) 地域・社会連携(公開講座等) <https://www.gpwu.ac.jp/ext/>
附属機関の活動 <https://www.gpwu.ac.jp/org/>

【審議会・委員等】

群馬県立高等学校学校評価員/群馬県まちづくりマネジメントチーム委員/群馬県教育成協議会/群馬県創業支援連携会連携員/群馬県スポーツ推進審議会委員/群馬県地方労働審議会委員/群馬県市町村振興協会評議員/前橋市社会教育委員/前橋市コンプライアンス推進委員会専門委員/富岡市立美術館評議員/みどり市まちごとひと創生総合戦略推進委員会委員/柏市(千葉県)文化財保護委員会委員/玉村町公民館運営審議会副委員長/たまむらしの風景フォトコンテスト実行委員会副会長/エフエムぐんま放送総審議会委員/など



公開講座



公開授業



外国語教育研究所



群馬学センター



地域日本語教育センター



群馬県立女子大学

2021

地域・社会貢献活動
報告書

